(ｳ) 事実・情報を伝える

・ 説明する　・ 報告する
・ 描写する　・ 理由を述べる
・ 要約する　・ 訂正する　など

(ｴ) 考えや意図を伝える

・ 提案する　・ 申し出る
・ 賛成する　・ 反対する
・ 承諾する　・ 断る
・ 主張する　・ 推論する
・ 仮定する　など

(ｵ) 相手の行動を促す

・ 質問する　・ 依頼する
・ 誘う　・ 許可する
・ 助言する　・ 命令する
・ 注意をひく　・ 説得する　など

3　内容の取扱い

(1) 中学校におけるコミュニケーションを図る資質・能力を育成するための総合的な指導を踏まえ，五つの領域別の言語活動及び複数の領域を結び付けた統合的な言語活動を通して，総合的に指導するものとする。

(2) 中学校における学習との接続のため，既習の語句や文構造，文法事項などの学習内容を繰り返したり，特にこの科目の学習の初期の段階においては中学校における基礎的な学習内容を整理したりして指導し，定着を図るよう配慮するものとする。

第2　英語コミュニケーションⅡ

1　目　標

英語学習の特質を踏まえ，以下に示す，五つの領域別に設定する目標の実現を目指した指導を通して，第1款の(1)及び(2)に示す資質・能力を一体的に育成するとともに，その過程を通して，第1款の(3)に示す資質・能力を育成する。

(1) 聞くこと

ア　日常的な話題について，話される速さや，使用される語句や文，情報量などにおいて，一定の支援を活用すれば，必要な情報を聞き取り，話の展開や話し手の意図を把握することができるようにする。

イ　社会的な話題について，話される速さや，使用される語句や文，情報量などにおいて，一定の支援を活用すれば，必要な情報を聞き取り，概要や要点，詳細を目的に応じて捉えることができるようにする。

(2) 読むこと

ア　日常的な話題について，使用される語句や文，情報量などにおいて，一定の支援を活用すれば，必要な情報を読み取り，文章の展開や書き手の意図を把握することができるようにする。

イ　社会的な話題について，使用される語句や文，情報量などにおいて，一定の支援を活用すれば，必要な情報を読み取り，概要や要点，詳細を目的に応じて捉えることができるようにする。

(3) 話すこと［やり取り］

ア　日常的な話題について，使用する語句や文，対話の展開などにおいて，一定の支援を活用すれば，多様な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続けることができるようにする。

イ　社会的な話題について，使用する語句や文，対話の展開などにおいて，一定の支援を活用すれば，聞いたり読んだりしたことを基に，多様な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して詳しく話して伝え合うことができるようにする。

(4) 話すこと［発表］

ア　日常的な話題について，使用する語句や文，事前の準備などにおいて，一定の支援を活用すれば，多様な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して詳しく話して伝えることができるようにする。

イ　社会的な話題について，使用する語句や文，事前の準備などにおいて，一定の支援を活用すれば，聞いたり読んだりしたことを基に，多様な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して詳しく話して伝えることができるようにする。

(5) 書くこと

ア　日常的な話題について，使用する語句や文，事前の準備などにおいて，一定の支援を活用すれば，多様な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して複数の段落から成る文章で詳しく書いて伝えることができるようにする。

イ　社会的な話題について，使用する語句や文，事前の準備などにおいて，一定の支援を活用すれば，聞いたり読んだりしたことを基に，多様な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して複数の段